

## 令和3年度 第47回 関東高等学校選抜ソフトテニス大会 要項

- 1 主 催 関東ソフトテニス連盟・関東高等学校体育連盟
- 2 主 管 東京都ソフトテニス連盟・関東高等学校体育連盟ソフトテニス専門部・東京都高等学校体育連盟
- 3 後 援 (公財)東京都体育協会・東京都教育委員会
- 4 日 時 令和4年1月 6日(木) 午後5時00分 番組編成会議(オンラインにて実施)  
令和4年1月14日(金) 午前9時~午後5時 公式練習  
令和4年1月15日(土) 午前9時30分 開会式・競技・表彰式・閉会式
- 5 会 場 東京体育館 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1 TEL 03-5474-2111
- 6 種 別 男子団体戦[学校対抗](参加校 各都県予選通過代表2校 監督・選手約150名)
- 7 引率・監督
  - (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。
  - (2) 引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、各都県への「部活動指導員」の届出は、各都県の規定に従うものとする。
  - (3) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
- 8 参加資格
  - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期教育課程を含む)に在籍する生徒であること。または、「参加資格の特例」及び「大会参加資格の別途に定める規定」により出場を認められた生徒であること。
  - (2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の在籍生徒で、各都県予選において本大会参加の資格を得た者であること。
  - (3) (公財)日本ソフトテニス連盟支部加盟校の在籍生徒であること。
  - (4) 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (5) チーム編成においては、監督1名、選手6名以上8名以内とし、同一校であっても全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。ただし、統廃合の対象となる学校の合同チームによる参加は認める。
  - (6) 転校後6ヶ月未満(大会前日現在)の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
  - (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各都県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
  - (8) 大会参加資格の特例
    - ア 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
    - イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回までとする。

[大会参加の別途に定める規定]

  - 1 学校教育法第72条、115条、124条および134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
  - 2 以下の条件を具備すること。
    - ① 大会参加を認める条件
      - ア (公財)全国高等学校体育連盟及び関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
      - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
      - ウ 各学校にあっては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
      - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行なわれており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。

② 大会参加に際し守るべき条件

- ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、本大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(9) 参加制限

[外国人留学生の出場枠について]

- 1 学校教育法第1条に規定する高等学校に、卒業を目的として入学している生徒であること。
- 2 在籍校が、各都県高等学校体育連盟に加盟していること。
- 3 年齢は、4月1日現在18歳未満の者とする。
- 4 短期留学生は除く。
- 5 人数は、1チーム2名以内とする。

9 参加料 1チーム 23,000円

10 試合方法

- (1) (公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準じる。
- (2) マッチは全て7回ゲームとする。
- (3) 3ペアによる点取り法で、トーナメント方式とする。
- (4) 組合せは、番組編成会議において決定する。
- (5) 番組編成会議及び委員長会議(今回の組合せ抽選は各都県委員長が代行する)  
\* 日 時 令和4年1月6日(木) 午後5時~ (都県委員長の抽選によるズーム 約1時間を予定)
- (6) 試合球は、公認球(アカエム)を使用する。

11 表 彰 第3位まで表彰する。

12 申込方法

- (1) 申込は各都県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部が行う。
- (2) 大会参加申込書を「東京都高体連ソフトテニス男子専門部ホームページ」よりダウンロードし、必要事項を入力する。ファイル名を【学校名.xlsx】に変更・保存し、令和3年12月27日(月)までに下記アドレスに添付ファイルで送信する。

送信先アドレス **2021.tokyo.kanto@gmail.com**

- (3) プリントアウトした申込書1部(学校印必要)を各都県委員長へ提出する。
- (4) 大会参加料は、下記金融機関口座に、1月5日(水)までに各都県代表者が振り込むものとする。

三井住友銀行ひばりヶ丘支店 普通 6858393 東京都高体連ソフトテニス部 関東大会会計 磯谷和樹

※ 個人情報の取り扱いに関し、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。詳しくは、関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いを参照してください。

13 推 薦 第47回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会に推薦するチームは次の通りとする。

- ア ベスト4に進出したチーム。
- イ 2回戦敗退チームによる代表決定戦で勝利したチーム。

14 注意事項

- (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行なうが、その後の責任は負わない。参加者は、健康保険証を持参すること。
- (2) 出場選手は(公財)日本ソフトテニス連盟所定のゼッケン(B5版)を背中につけること。
- (3) ユニフォーム・シューズは、日本ソフトテニス連盟公認メーカーの用具、ラケットは公認マークの付いたものを使用する。(トレシャツ・トレーナー等の着用は原則として認めない。)
- (4) 開始式には、監督及び選手全員が参加すること。
- (5) 選手変更届・監督変更届は、各都県専門部委員長の承認を得て行う。なお、大会当日受付終了時までに所定の用紙に記入の上、競技委員長に届け出て承認を得る。

15 安全管理

- (1) 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、関東高体連「関東高等学校体育大会危機管理マニュアル」・都高体連「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大予防に関しては、都高体連「感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

16 その他 大会に関する問い合わせは、右記をお願いします。

〒186-0004 東京都国立市中 3-1-10 桐朋中・高等学校 下和田 貴之 TEL 042-577-2171 FAX 042-574-9898
--